



読み解く力を育てます!!

3学期がスタートしました。冬休みはご家族で楽しく過ごされたでしょうか？冬休み中の親子読書をおすすめしておりましたが、楽しく読書が弾んでいたなら何よりです。親子読書を冬休みで終了せず継続していただくと、子どもたちの「読書好き・読解力向上」につながります。休日や時間のあるときには『親子読書』是非、続けてみて下さい！

さて、3学期、学校では『読解力向上』のためのさらなる取り組みとして、『音読』に力を入れていきます。

音読の効果って？

1. 脳の活性化により記憶力が向上する
2. 語彙力・読解力の向上
3. 黙読が速くなる
4. 勉強意欲が向上する
5. 気持ちが落ち着き、ストレス解消
6. コミュニケーション力の向上
7. 自制心が育つ

など、たくさんの効果が得られるとされています。

『音読』は、学校でも取り組みを進めていきますが、家でも、『文章を声に出して読む』事を呼びかけていきます。低学年では、『教科書を読む』のが良いでしょう。高学年ではたくさん学習内容があるので毎日『教科書を読む』のが大変なら、『問題文を声に出して読む』だけでもいいのです。新聞の気になった記事を声に出して読んでもいいでしょう!!

3学期は是非、『声に出して読む＝音読』に力を入れていきたいと思えます。親子読書にも『音読』を取り入れてみてはいかがでしょうか。『役割を決めて読んでみる』『交代交代に読んでみる』など。『親子読書』の幅も広がりますね。

音読の時の注意



読み間違えても叱らない
すぐに感想を伝える



きのう読んだときよりすらすら読めるね。
(間違えても、良くなったところを見付けて褒める)

【役割を決めて読んでみる】
お母さんが「きつね」を読むから、七男は「うさぎ」のところを読んでね。
【交代して読んでみる】
お母さんが1ページ目を読むから2ページ目を読んでね!

「お父さん、どの記事がおもしろいの？」
「この記事ちょっと読んでごらんよ!!」
(一緒に読む・読みを促すなど)読み終わったら、すぐに良かったところを伝える。

※短い文章でもまずは声に出して読もう!!そして、『良かったところ』をつたえよう!